

TERRA PROVENCE

ネオネクリエーション

香りの価値を問い直し天然香料で市場を変革

2026年、日本のフレグランス市場に新たな動きが広がっている。フランス発のオーガニック原料メーカー「TERRA PROVENCE(テラ・プロヴァンス)」が、ネオネクリエーションとの独占契約により、日本・中国・韓国・台湾での本格展開を開始した。TERRA PROVENCEは創業者ハンスウルリッヒ・ヴェンツラーの掲げた「自然との共生」という理念のもと、世界各地の生産者と信頼関係を築きながら原料調達を行ってきた。現在はヴィクトワール・エラン氏が経営を担い、その思想を受け継ぎつつ、分析・抽出技術や品質管理体制の強化を進めている。原料の選定から抽出、保管に至るまで一貫した管理を行い、天然由来でありながら安定した品質を実現している点の特長だ。こうした取り組みによって生み出される天然香料は、雑味が少なく、透明感と奥行きを合わせ持つ香りとして調香師から評価を得ており、日本市場における新たな価値創出につながる存在として期待が高まっている。

世界各地から原料を調達 自然志向のものづくりを推進

TERRA PROVENCE 2011年に「TERRA PROVENCE」の歩みは、1970年代後半、創業者ハンスウルリッヒ・ヴェンツラーがフランス南東部・バロニ地方へ移住し、天然と真摯に向き合う原料づくりを掲げたことに始まる。ラベンダーの産地として知られるこの地で、同氏は現地生産者と生活をともにしながら、芳香・薬用植物の採取や蒸留技術を学び、関係を築いていった。1989年に「Wentzier」として事業化した後は、モロッコやポルトガル、トルコ、スリランカなどへ活動の幅を広げ、各地の生産者と深い信頼関係を築いていく。同氏は、いわゆる「ババ・クール(ヒッピー的思想)」に通じる価値観を持ち、自然との共生や平和を重んじてきた人物だ。未来の世代へ豊かな地球環境を引き継ぐために何ができるのかを問い続け、その中でオーガニックという選択は必然だった。

そうした考えのもと、



ヴィクトワール・エラン氏

2019年1月、引退を控えたヴェンツラー氏の後継者として、TERRA PROVENCEはヴェンツラー氏と共同経営を行い、その後、2020年9月より単独で経営を引き継いでいる。ヴィクトワール氏は、

また、生産者の有機認証取得費用を自ら負担するなど、サプライチェーン全体を支える姿勢も同社の特徴といえる。現在は、農業工学と薬用植物に知見を持つヴィクトワール・エラン氏が

世界各地から集めた原料をすべて分析し、その詳細なデータを蓄積している点も同社の大きな強みだ。植物は天候や土壌の違いによって成分が微妙に変化するが、同社では過去の膨大なデータと照らし合わせながら品質を見極めていく。こうした取り組みにより、天然由来でありながらも安定した品質を維持する体制を整えてきた。

経営を担う。南フランス・セート出身のヴィクトワール氏は、医師の父とアロマセラピストの母のもとで育ち、幼少期から植物に親しんできた。

国際農業開発エンジニア養成校ISTOMに入学後は、コスタリカ、ラオス、ブルキナファソなどでインターンシップを経験し、農業工学の知識と薬用植物への情熱を融合させた活動を続けた。エンジニア資格取得後は、フランス・グラス近郊ヴァロリスにあるフラインフレグランスおよびアロマセラピー専門企業Albert Vieilleにて、責任ある原料調達と農業開発に従事した。その後、エルサルバドルおよびエクアドルでのサプライチェーン監査、さらにニューカレ

ドニア・マレ島に移住し、再植林を目的としたサンダルウッドの苗圃開発に尽力した。苗圃は歴史あるマレ島のサンダルウッド蒸留協同組合C.U.A.D.A.に属し、蒸留工程の最適化や設備改良にも携わっている。フランス南東部に戻った後も、Albert Vieille社で4年間勤務し、フランス南東部およびセビリアにて有機栽培とナチュラルケア原料の開発を推進した。バラ、アイリス、ローマシカモミール、メリッサ、タイム類、アンジェリカなど多様な植物の栽培開発にも取り組んだ。同時に、生産者支援の一環として移動式蒸留装置を共同開発し、蒸留技術や精油分析ラボでの品質評価にも関与した。



収穫の様子

さらに同社では、品質保証と生産者支援の両立を掲げ、国内外の生産者と直接的なパートナーシップを築きながら、持続可能な体制づくりを進めている。

精緻な管理のもと香りを構築 奥行きと透明感のある仕上がりへ

TERRA PROV 年に一度のみの生産で、ENCEでは、各地で収精油1kgの抽出には少な種される植物を天然香料としても3000kgの花として活用している。その一例が、同社の主ら、ローズ精油は世界でも高価な精油の一つとしてライアントからも高い評価を得ているオーガニック・ネオリ・ハイドロゾルだ。これは、ヒターオレンジの花を水蒸気蒸留して抽出され、年に一度のみ生産される。精油1kgを得るために約1000kgの花が必要で、春の天候にも大きく左右されるため、収穫量は安定しにくい。こうして得られるネオリは、甘くフローラルな香りとやわらかな温もりを合わせ持ち、心を穏やかに整える。



セイウオトギリソウ



カレンデュラ



ダマスクローズ

の生命力に根ざした、より自然に調和する香りの価値を提案している。成分の安全性や環境配慮への関心が高まる中、オーガニックコスメ



ビターオレンジの花



真空蒸留装置



ブラックペッパー

配慮が前提となった現代において、香りの「質」そのものを重視する考え方や定着しつつある。こうした潮流の中で、TERRA PROV ENCEとネオネクリエーションが提供する高品質な天然香料は、香りの可能性を広げるとともに、人と自然のつながりを見直す存在として今後の展開が期待される。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。



ラベンダー



独占契約により供給体制を本格化 天然香料で新たな価値を創出

ネオネクリエーションは、TERRA PROV ENCEと独占契約を結び、2026年から日本・中国・韓国・台湾市場に向けて同社の原料を提供している。代表取締役社長の竹内昭夫氏は、現代における「香りのあり方」を問い直し、植物

の生命力に根ざした、より自然に調和する香りの価値を提案している。成分の安全性や環境配慮への関心が高まる中、オーガニックコスメ

の生命力に根ざした、より自然に調和する香りの価値を提案している。成分の安全性や環境配慮への関心が高まる中、オーガニックコスメ

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

また、トルコでは4月末からダマスクローズの収穫が始まる。満開のパラが広がる中、摘み取りは香りが最も豊かな午前中にやられ、収穫後は速やかに蒸留へと移される。新鮮な花から得られるローズハイドロゾルも

出たもので、植物本来の香りと成分を凝縮している。アロマセラピーや香水、医薬品原料まで幅広く活用される。「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。

「天然抽出物」は、ハーブや植物から特定の有効成分を抽出したもので、スキンケア製品や機能性化粧品原料として幅広く用いられている。